

寄附講座の設置について（お知らせ）

国立大学法人 大阪大学
株式会社 トプコン

大阪大学は、産学連携の取組みの一つとして大学院医学系研究科に株式会社トプコンからの奨学寄附金により、視覚の質を向上させることを目的とした「視覚情報制御学(トプコン)」寄附講座を、本年5月1日から設置することと致しましたのでお知らせします。

この視覚情報制御学(トプコン)寄附講座は、医学系研究科の感覚器外科学（眼科学）講座および医用制御工学講座（感覚機能形成学分野）と連携を図りつつ、透明組織の光学的特性の評価及びその機能向上のための研究を行う予定です。視覚情報は、人間が得られる外部情報の約70%を担っているとされていますが、近年は視覚の質に注目が集まっています。視覚の質を向上させるためには、角膜、水晶体、硝子体といった透明組織の光学的特性と網膜及び中枢神経系の双方が良好な状態に保たれている必要があります。網膜及び中枢神経系の機能に関する研究は、生命科学的アプローチにより着実に進展していますが、透明組織の光学的特性を評価しその機能を向上させるためには、透明組織の光学的特性、生物学的特性を把握して包括的に理解する必要があります、学際的あるいは産学協同での取り組みが求められています。

感覚器外科学（眼科学）講座と医用制御工学講座（感覚機能形成学分野）では、これまでも工学研究科や医療産業との共同研究を行っており、国産初の医用波面センサーの開発と臨床応用、光ファイバーとギガビットネットワークを用いた世界有数の眼科用画像ファイリングシステムの構築、角膜形状異常の人工知能を用いたスクリーニングシステムの開発など、光電子工学、情報科学技術、医用工学における研究開発に精力的に取り組んで来ました。

株式会社トプコンの寄附により設置される本寄附講座では、現在までに培った実績を活用し、医工学連携で理論と臨床要求を深く追求した研究で実践的、先進的な検査・診断法と医療機器研究に取り組み、眼科学の発展、特に、視覚の質の向上に寄与することを目指しています。

寄附講座の概要

1. 大学等名： 大阪大学大学院医学系研究科
2. 寄附講座の名称： 視覚情報制御学(トプコン)
3. 寄附総額： 1億5千万円
4. 設置期間： 平成16年5月～平成21年3月末（4年11ヶ月間）
5. 教員予定者名：
寄附講座教授
前田 直之（現 大阪大学大学院医学系研究科医用制御工学講座助教授）

問合せ先

大阪大学大学院医学系研究科

感覚器外科学（眼科学）

教授 田野 保雄

電話番号：06-6879-3451

FAX 番号：06-6879-3459

株式会社 トプコン

医用機器事業部

取締役 事業部長 横倉 隆

電話番号：03-3558-2566

FAX 番号：03-3965-6532

©株式会社トプコン

ニュースリリース 2004.4.21